

年金受給者になってしまい (なれてしまい)ました

JM1LZT 富山俊一

240 の諸先輩方の多くは、とっくに年金を受け取る立場になってらっしゃると思いますが、去年、めでたく前期高齢者の仲間入りをした私も、ついに年金を受け取る(受け取れる)立場になりました。年金制度については、多くの議論があるとは思いますが、とりあえず「働かなくても定収入がある」というのは、実にありがたいことです。もちろん、年金だけでは生活出来ませんから、現役は続行せざるを得ませんが、仮に働くことをやめても最低限の収入があるというのは、ウレシイことです。

正直言って、年金制度の世話になるなんて遠い未来のことだと思い、ルールはろくに調べもしてなかったわけですが、年金機構から大量の郵便物が送られてくるようになり、遅まきながら「年金をもらう立場の私」ってやつを自覚し、おっとり刀で制度についてお勉強したりしなかったり f_;

馴染みのない専門用語(?)の羅列に四苦八苦しなながら、なんとか手続きを終え、「不労所得」をゲット出来るようにはなりました。

で、なってみて感じたこと。

「働かなくても収入があると、働く気がなくなる」

なんだか当たり前みたいな感想でお恥ずかしい限りですが、実感です。遊んで暮らせるほどの収入ではないにしろ、そこそこ健康で文化的な、最低限はクリアしてるかもな生活はできそうです。

ひところ、話題になった老後資金は 2 千万円の蓄えが必要とかは全然満たしてない私ですが、もうちょい「現役延長戦」をやれば、なんとか「ゴール」までは完走出来そうではあります σ^_^;

「サンデー毎日」まではもうちょっとかかりそうではありますが、これから時間的余裕は明らかに増えそうです。残された時間をどう使うか、実はこれからこそが、自分の生き方が問われているなと思う今日この頃です。

とりあえず無線のアクティビティは上がりそうですが、他にもやりたいことだらけ。

「残り時間」の使い方、自分の生き様が問われているようです。